

安心して暮らせるまちづくりは、小さな声を聴くことから始まります！

## ごあいさつ

平成26年は土砂崩れ、火山噴火など自然災害が多い年でした。そんな中での年末の突然の解散、総選挙。激動の年が終わり、新しい年を迎えました。国分寺市も昨年は市制施行50周年という大きな転換期を迎えました。いま、求められているのは更なる発展と安心して暮らせるまちづくりだと考えます。

私も2期目最後の年、「安全・安心のまちづくり」「認知症対策」を中心に全力で取り組んでいます。中でも早期発見、早期診断に役立つ「認知症チェックシステム」の導入により、認知症対策が一步も二歩も前進しました。高齢者になっても、安心して地域に住み続けられる地域包括ケアシステム構築にも全力で取り組んでまいります。皆さまのお声をお聴きするために、全力で行動してまいります。本年もよろしくお願いいたします。



ホームページ/ブログ毎日更新してます！  
<http://www.sunsun-kumiko.com>



Kumichan 通信

## 一般質問

(一部を抜粋)

### ■「黄色いハンカチ作戦について」

質問：災害時、「我が家は大丈夫」という目印として、道路から見える場所に黄色いハンカチを掲げるしくみ。短時間で「安否確認」できるため、災害時要援護者安否確認に取り入れてはいかがか。

市回答：検討してまいります。

### ■視覚障がい者用ラジオについて

質問：「テレビを聴けるラジオ」を日常生活用具給付事業指定品に追加すべき。

市回答：指定品は来年度見直しをしていくため、その中で検討したい。

### ■ペアレントメンターについて

質問：自閉症や発達障がいの子どもの持つ親への支援策。発達障がい児を育てた経験のある親が相談を受ける事業を市としても取り組むべき。

市回答：ペアレントメンター養成研修の紹介などの窓口になるように、今後事業展開をしていきたい。

### ■認知症カフェについて

質問：認知症高齢者やその家族、地域住民が集える認知症カフェの来年度設置を求める。

市長：前向きに検討していきたい。

### ■認知症予防について

質問：健康な歯の持ち主は認知症になる確率が低い。市の成人歯科検診とリンクさせて周知すべき。

市回答：重要な視点。歯科検診チラシの改良やHPのリンクも実施したい。

## 「子育てファミリー向け防災ハンドブック」ができました！

実績

平成 25 年の第 4 回定例会で提案した「子育てファミリー向け防災ハンドブック」が完成しました！11 月 1 日に行われた「防災フェスタ」で初めて配布されました。ピンク色でかわいいイラスト満載、A5 サイズのコンパクトな冊子に出来上がりました。仙台市に視察に行った際に、震災で家族と連絡がとれず、母と幼子だけで心細くなり、いつも通う乳幼児施設に助けを求めてきたお話などをお聴きし、阪神淡路大震災でも、東日本大震災でも、心が傷つくのは大人だけでなく、乳幼児も同様であることを学びました。そこからの提案です。非常時の持ち出し品のリスト、日ごろの心構え、災害発生時の対応、わたしの推進してきた「福祉避難所」の一覧も掲載されています。今後は保育所、親子ひろば、児童館等に設置したり、HP で見られるよう展開してもらいます。ぜひ一度、お手に取って、みてください。



## お知らせ

## 「さの久美子のメールマガジン始めました！」

初当選から 2 期 8 年、今年 1 月 1 日より、さらに多くの方に、さの久美子の行動・考えていることに触れて頂こうとメールマガジンを発行することにいたしました。

この 8 年間の実績、3 期目にむけてのお約束や市政の情報なども取り混ぜてお伝えしていきたいと思えます。ぜひ、読者になってお読み頂きたいと思えます。

パソコン、スマホ、携帯からご覧になれます。なお、配信は当面、週 1 回を考えております。登録をよろしくお願いたします。

PC 用

<https://psasp.jp/sanokumiko/>

モバイル用

<http://psasp.jp/sanokumiko/mb/>



モバイル用

メルマガ登録 QR コード

